

# 星天めぐる

# 芸術祭

# 2025

# めぐるを、あそぶ。

入場無料

2025 **3.15** sat.

11:00-18:00

| 会場 | 星天qlay Bゾーン  
中層階スペース

| 主催 |   PILE  
A collaborative  
studio 

| 後援 | 株式会社相鉄アーバンクリエイツ  
株式会社相鉄ビルマネジメント | 協力 | 似て非 WORKS

めぐるとは、

つながること、もどること。かえること。

あそぶとは、楽しむこと、笑うこと、余すこと。

誰かの「ごみ」が、誰かの「笑み」に変わったり、  
誰かの「あまりもの」が、誰かの「たからもの」に変わったり。

あそびを意味する「レクリエーション(Re-creation)」の語源は、  
「壊れたものが再び創られる」こと。

私たちは、何を壊してきたのだろう。

私たちは、何を再び創りたいのだろう。

私たちは、何をめぐらせたいのだろう。

あそびという、効率から切り離された時間のなかで、  
効率という名のもとに切り捨てられたものたちは、  
どんな輝きを放つだろう。

# めぐるを、あそぼう。

11:00-16:30

## めぐるをあそぶ。循環ワークショップ

11:00-16:30

アート作品をアップサイクル！  
アート・ポーチづくりワークショップ

提供：PILE-A collaborative studio -

各回約90分×3回 ※予約制、有料

予約はこちら

1/11:00-12:30  
2/13:00-14:30  
3/15:00-16:30



11:00-16:00

コーヒー粕とサステナブルペーパーで、  
ひらめきのアートを描こう！

提供：Circular Yokohama ファシリテーター：中田晋一さん

約20分 ※予約不要



11:00-15:00

”REYO めぐる家具” 組み立て体験

思い出の詰まった体育館の床材で家具をつくらう！

提供：横浜市建築局 ファシリテーター：鶴澤聡明さん、寺口達志さん（横浜市建築局）

約10-30分 ※予約不要

先着60名に  
体育館床材の  
キーホルダー  
プレゼント！



11:00-16:00

バラシンピック

ごみ分別の境界線。あなたはどっちに捨てる？

提供：合作株式会社

約10-30分 ※予約不要



16:40-17:40

## スペシャルトークセッション

参加費：無料

### プレイスメイキングとしてのブリコラージュ ～循環をあそぶ都市～



ゲスト

中村 寛

アトリエ・アンソロジー合同会社 代表 /  
多摩美術大学教授 / 文化人類学者



津田 賀央

Route Design 合同会社  
代表・サービスデザイナー /  
富士見 森のオフィス 運営代表 /  
PILE-A collaborative studio- 運営代表



永野 祐子

ハーチ株式会社  
Chief Design Officer



ファシリテーター

加藤 佑

ハーチ株式会社 代表

## 展示コーナー



ゆたかないばしょ 廻るアトラウンジ

元「何か」から、消費されない、新たな価値をより身近な処から、探して行きます。いばしょの「イ」は居心地の「居」であり違う「異」でもあり「出会いと気付き」の場所でもあります。

似て非 WORKS



めぐる星天文庫

誰でも自由に不要になった本を持ち込み、欲しい本を持ち帰ることができるめぐる星天文庫。当日もたくさんの本を用意しています。本の持ち込みも大歓迎。ぜひゆっくりと読書をお楽しみください。



YOKOHAMA CIRCULAR DESIGN MUSEUM

横浜市内の事業者がつくる循環型のプロダクトやサービスを一箇所に集めた体験型ミュージアム。当日は、お金の代わりにPETキャップを入れるとサーキュラーグッズが手に入る循環ガチャや、横浜市内の体育館から出た床材をアップサイクルしてきた、PETキャップで遊べるスロープトイなど、子どもに大人気の展示品も多数用意しています。

大人気の  
循環ガチャも！

